

<<単入設計書>>

```
***** 2021.02.15 13:06 *****
*
*      所 属      100 新潟市      *
*      利 用 者    100013   農村整備・水産課 O 3      *
*      ファイル名    02-農水第6号-新川漁港北防砂堤・      *
*
*****
```

令和                      年度				調      査		
				設      計      書		設      計
工      事      番      号				施      工      地		
		実      施      ・      元		変                      更		
		設              計              額		48,961,000    円		円
契              約              額		円		円		
(    内消費税額    )		(                      円    )		(                      円    )		
工    事 ・ 履    行    日    数		工事日数                                      日間 又は    完成期限                      年              月              日		日間(    付与日数                                      日間 ) 完成期限                                      年              月              日		
実      施  (    元    )  設計概要				変      更  設計概要		

## 設 計 変 更 理 由 書

# 消 費 税 総 括 表

( 単位 : 円 )

項 目	実 施		変 更 ( 1 回 目 )			変 更 ( 2 回 目 )		
	設 計	請 負	設 計	請 負		設 計	請 負	
				合 計	増 減 分		合 計	増 減 分
工 事 価 格	(1)	(4)	(7)	(10)= (7)*(6)/(3)	(13)= (10)-(4)	(16)	(19)= (16)*(6)/(3)	(22)= (19)-(10)
工 事 価 格 計	44,510,000							
本 工 事 費	29,240,000							
附 帯 工 事 費	15,270,000							
補 償 工 事 費								
消費 税 相 当 額	(2)=(1)*0.10	(5)=(4)*0.10	(8)=(7)*0.10	(11)= (10)*0.10	(14)= (11)-(5)	(17)= (16)*0.10	(20)= (19)*0.10	(23)= (22)*0.10
消費 税 相 当 額 計	4,451,000							
本 工 事 費	2,924,000							
附 帯 工 事 費	1,527,000							
補 償 工 事 費								
工 事 費	(3)=(1)+(2)	(6)=(4)+(5)	(9)=(7)+(8)	(12)= (10)+(11)	(15)= (13)+(14)	(18)= (16)+(17)	(21)= (19)+(20)	(24)= (22)+(23)
工 事 費 計	48,961,000							
本 工 事 費	32,164,000							
附 帯 工 事 費	16,797,000							
補 償 工 事 費								

## 設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の” x”は任意の半角英数字（ xの数も任意）、” n”は任意の半角数値です。

### 1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxx ※	TYxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

### 2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

### 3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

### 4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※単価置換※」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。  
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。  
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0008

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
北防砂堤						
防波・防砂・導流			式			
基礎工			式			
基礎捨石工			式			
基礎捨石			一式			
瀬取り投入(二次投入方式)			m3		614	
捨石荒均し			一式			
捨石本均し・荒均し(水中)			m2		146	
捨石本均し・荒均し(水中)			m2		182	
被覆・根固工			式			
被覆ブロック工			式			
被覆ブロック製作			一式			
異形ブロック製作			個		10	
被覆ブロック据付			一式			
ブロック撤去(1スイング内)			個		66	
ブロック据付(1スイング)			個		44	
ブロック据付(1スイング)			個		12	
ブロック運搬据付・仮置(陸海一貫)			個		10	

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0009

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
仮設工			式			
仮設工			式			
仮設工			一式			
敷鉄板設置・撤去			m2		1, 700	
敷鉄板賃料			枚		183	
直接工事費						
回航・えい航費			式			
えい航			式			
えい航費(作業船)			回		2	
運搬費			式			
仮設材等運搬			式			
仮設材等の運搬（往路）			t		294	
仮設材等の運搬（復路）			t		294	
仮設材等の積込み取卸し費			t		294	
共通仮設費（率分）						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						

02-実施-港湾-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊      工事数量総括表

頁0-0010

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

[illegible]

02-实施-港湾-0001-当初

＊ ＊ 附帶工事費 ＊ ＊      工事数量総括表

頁0-0011

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
浚渫						
航路泊地船だまり			式			
浚渫工			式			
バックホ浚渫工			式			
バックホ浚渫			一式			
バックホ浚渫			m3		4, 200	
土捨工			式			
土運船運搬工			式			
土運船運搬			一式			
土運船運搬			m3		4, 200	
直接工事費						
回航・えい航費			式			
えい航			式			
えい航費(作業船)			回		2	
えい航費(作業船)			回		2	
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計						
純工事費						

＊ ＊ 附帶工事費 ＊ ＊      工事数量総括表

頁0-0012

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

[illegible]

02-实施-港湾-0001-当初

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日  諸経費体系 ファイル名	4A 100 新潟市 実施設計書 0 当初  1 実施単価 31 新潟③ 0-02.08.20(0)  3 港湾 R:¥設計書¥2020_令和02年度¥011農村整備・水産課¥01当初¥02-農水第6号-新川漁港北防砂堤復旧・⑦-1航路浚渫工事-当初.ES5		
	当 世 代		前 世 代
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 海上輸送に要する補正 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 小型車補正	02 構造物工事 04 地方(3):施工場所の影響無 00 現場環境改善なし 40 40% 00 海上輸送なし 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 00 なし(当初・対象外等) 00 小型車補正なし		
	工事価格	消費税相当額	工事費
本工事価格 附帯工事価格 工事価格計	29,240,000 15,270,000 44,510,000	2,924,000 1,527,000 4,451,000	32,164,000 16,797,000 48,961,000

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
北防砂堤							X1000
防波・防砂・導流							Y1S00000001
				式		15, 578, 496	
基礎工							Y2S00000004
				式		9, 961, 800	
基礎捨石工							Y3S00000023
				式		9, 961, 800	
基礎捨石							Y4S00000053 06=係数ランク : 3
				一式		6, 116, 054	
瀬取り投入(二次投入方式)	〔港湾〕 3 -3- 0 省略						SDH109096 0 01=30, 02=2, 03=4, 04=4, 05=4, 06=1, 07=1, 08=0
		614	m3		9, 961	6, 116, 054	施工 第0-0001号内訳表
捨石荒均し	0 省略						Y4S00000055 06=係数ランク : 3
				一式		3, 845, 746	
捨石本均し・荒均し(水中)	〔港湾〕 3 -3- 0 省略						SDH103070 0 01=1, 12=2, 13=4, 14=2, 15=1, 16=1, 17=2, 18=1, 19=2, 20=2. 22
		146	m2		13, 865	2, 024, 290	施工 第0-0002号内訳表
捨石本均し・荒均し(水中)	〔港湾〕 3 -3- 0 省略						SDH103070 0 01=1, 12=2, 13=4, 14=2, 15=1, 16=1, 17=1, 18=1, 19=2, 20=3. 17
		182	m2		10, 008	1, 821, 456	施工 第0-0003号内訳表

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
被覆・根固工						Y2S00000011
			式		4,740,156	
被覆ブロック工						Y3S00000051
			式		4,740,156	
被覆ブロック製作						Y4S00000138 06=係数ランク：1
			一式		873,250	
異形ブロック製作 巻漁港内						SDH108010 0 01=8.05, 02=1, 03=1, 06=17.4, 07=1, 08=3.5, 09=1, 10=1, 11=1, 12=1, 13=4, 15=0, 36=0, 41=1, 43=1
〔港湾〕 3 -8- 0 省略	10		個	87,325	873,250	施工 第0-0004号内訳表
被覆ブロック据付						Y4S00000139 06=係数ランク：3
			一式		3,866,906	
ブロック撤去(1スイング内)						SDH115040 0 01=1, 02=3, 03=2, 04=8.05, 05=1, 06=1, 10=2, 12=2, 13=4, 14=2
〔港湾〕 3 -15 0 省略	66		個	26,389	1,741,674	施工 第0-0005号内訳表
ブロック据付(1スイング)						SDH105050 0 01=2, 02=2, 03=8.05, 04=1, 05=1, 09=2, 11=2, 12=4, 13=2
〔港湾〕 3 -5- 0 省略	44		個	26,389	1,161,116	施工 第0-0006号内訳表
ブロック据付(1スイング)						SDH105050 0 01=2, 02=2, 03=8.05, 04=1, 05=1, 09=2, 11=2, 12=4, 13=1
〔港湾〕 3 -5- 0 省略	12		個	23,013	276,156	施工 第0-0007号内訳表
ブロック運搬据付・仮置(陸海一貫)						SDH105080 0 01=3, 02=8.05, 03=1, 04=2, 06=2, 07=4, 08=2, 09=10.7, 10=1, 11=1, 12=4, 14=1, 15=2, 17=1, 18=3
〔港湾〕 3 -5- 0 省略	10		個	68,796	687,960	施工 第0-0008号内訳表

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工							Y2S00000017
				式		876,540	
仮設工							Y3S00000070
				式		876,540	
仮設工							Y4S00000184
				一式		876,540	06=係数ランク：1
	敷鉄板設置・撤去 設置・撤去						SWB253610 0
							01=3
	〔一般土木〕Ⅱ 0 省略	1,700	m2	324	550,800		施工 第0-0009号内訳表
	敷鉄板賃料 22×1524×6096						SWB253630 0
							01=1, 02=1, 04=10, 05=2
	〔一般土木〕Ⅱ 0 省略	183	枚	1,780	325,740		施工 第0-0010号内訳表
直接工事費							
						15,578,496	
回航・えい航費							Z0001
				式		748,916	
えい航							YZ2S0000001
							06=係数ランク：3
	0 省略			式		748,916	
	えい航費(作業船)						SDH190040 0
							01=10, 02=6, 09=8, 32=9, 35=2
	〔港湾〕5 -1- 0 省略	2	回	374,458	748,916		施工 第0-0011号内訳表

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0017

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬費							Z0002
				式		2,887,080	
仮設材等運搬							YZ2S0000003
				式		2,887,080	
仮設材等の運搬（往路） 敷鉄板等 〔一般土木〕県 0 省略							SWB010020 0 01=9.1, 02=1, 03=4, 04=0, 05=2 施工 第0-0012号内訳表
		294		t	3,410	1,002,540	
仮設材等の運搬（復路） 敷鉄板 〔一般土木〕県 0 省略							SWB010020 0 01=9.1, 02=1, 03=4, 04=0, 05=2 施工 第0-0013号内訳表
		294		t	3,410	1,002,540	
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し（往復分） 〔一般土木〕県 0 省略							SWB010030 0 01=4 施工 第0-0014号内訳表
		294		t	3,000	882,000	
共通仮設費（ 率分） A*B 対象額---A=15,578,496 率-----B=0.0617 率参照額-C=24,931,896							
						961,000	
共通仮設費計							
						4,596,996	
純工事費							
						20,175,492	
現場管理費 A*B 対象額---A=20,175,492 率-----B=0.2291 率参照額-C=30,714,210							
						4,622,000	

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0018

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価							
						24,797,492	
工事原価計							
						24,797,492	
一般管理費等	$A*(B*H)$ 対象額---A=24,797,492 率-----B=0.1790 率参照額-C=37,750,210			前払補正率H=1.0000			
						4,433,508	
契約保証費	$A*B$ 対象額---A=24,797,492 率-----B=0.0004						
						9,000	
一般管理費等計							
						4,442,508	
工事価格							
						29,240,000	
消費税相当額	$A*B$ 対象額---A=29,240,000 率-----B=0.1000						
						2,924,000	
工事費							
						32,164,000	

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊附帯工事費＊ ＊ 内訳表

頁0-0019

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
浚渫						X2000
航路泊地船だまり						Y1S00000000
			式		9,353,400	
浚渫工						Y2S00000000
			式		4,804,800	
バックホ浚渫工						Y3S00000004
			式		4,804,800	
バックホ浚渫 規格：						Y4S00000008 06=係数ランク：1
0 省略			一式		4,804,800	
バックホ浚渫						SDH101100 0 01=1, 02=1, 04=2, 05=1, 06=1, 07=1
港湾3 -1-(9) 0 省略	4,200	m3		1,144	4,804,800	施工 第0-0015号内訳表
土捨工						Y2S00000001
			式		4,548,600	
0 省略						
土運船運搬工						Y3S00000006
			式		4,548,600	
土運船運搬 規格：						Y4S00000011 06=係数ランク：3
0 省略			一式		4,548,600	

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊附帯工事費＊ ＊ 内訳表

頁0-0020

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	土運船運搬						SDH101240 0
							01=1, 02=16, 03=50. 2, 04=45. 2, 05=1, 06=1, 07=
直接工事費	港湾3 -1-49 0 省略	4,200	m3		1,083	4,548,600	1, 09=3, 11=1, 12=1. 1, 14=1 施工 第0-0016号内訳表
						9,353,400	
回航・えい航費							Z0001
				式		608,318	
えい航	規格:						YZ2S0000001
							06=係数ランク : 3
	0 省略			式		608,318	
	えい航費(作業船) バックホウ浚渫船						SDH190040 0
							01=10, 02=20, 23=1, 32=1, 35=2
	港湾5 -1-14 0 省略	2	回		186,948	373,896	施工 第0-0017号内訳表
	えい航費(作業船) 土運船						SDH190040 0
							01=10, 02=13, 16=1, 31=2, 32=1, 35=1
	港湾5 -1-14 0 省略	2	回		117,211	234,422	施工 第0-0018号内訳表
共通仮設費 (A*B 率分)	対象額---A=9,353,400						
	率-----B=0.0617						
	率参照額-C=24,931,896					577,000	
共通仮設費計							
純工事費						1,185,318	
						10,538,718	

02-実施-港湾-0001-当初

# ＊ ＊附帯工事費＊ ＊ 内訳表

頁0-0021

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費	A*B						
	対象額---A=10,538,718						
	率-----B=0.2291						
	率参照額-C=30,714,210					2,414,000	
工事原価							
						12,952,718	
工事原価計							
						12,952,718	
一般管理費等	A*(B*H)						
	対象額---A=12,952,718			前払補正率H=1.0000			
	率-----B=0.1790						
	率参照額-C=37,750,210					2,311,282	
契約保証費	A*B						
	対象額---A=12,952,718						
	率-----B=0.0004					6,000	
一般管理費等計							
						2,317,282	
工事価格							
						15,270,000	
消費税相当額	A*B						
	対象額---A=15,270,000						
	率-----B=0.1000					1,527,000	
工事費							
						16,797,000	

02-実施-港湾-0001-当初

SDH109096 施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

〔港湾〕 3 -3-14 3-9-19

1000

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
基礎捨石 200～500kg	1,300.000	m3	6,250	8,125,000	TY300004700 1 見積6250円
クレーン付台船 150t吊	1.180	日	716,511	845,482	SDHT10720 1 t吊
引船 鋼D 600PS型	1.180	日	199,378	235,266	SDHT11280 1 鋼D PS型
潜水土船 D 180PS型 3～5t吊	3.710	日	190,319	706,083	SDHT11480 1 D 180PS型 3～5t
雑材料	0.5	%	9,911,831	49,559	#01
		m3	9,961,390	9,961,390	+00 9961390/1
計	1,000	m3		9,961,390	
小計	1	m3		9,961	
材料割増率[W](%) 引船計上の有無 作業半径の指定	=30 =2 =4	材料割増率[W](%) 有り 24m以上31m未満			
クレーン付台船の規格 引船の規格 水深区分[E1]	=4 =4 =1	150t吊 鋼D 600PS型 10m未満			
施工規模区分[E2] 全体数量に対する対象数量の割合[δ]	=1 =0	1,000m3未満 全体数量に対する対象数量の割合[δ]			
クレーン付台船1日当り排出量[D](m3/日)=1,100.000 クレーン付台船1日当り排出量[D](m3/日)=1,100.000 潜水土船1日当り標準投入指示量[q](m3/日)=1,000.000					

SDH109096 施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

〔港湾〕 3 -3-14 3-9-19

1000

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
水深区分能力補正係数[E1]=-0.250 施工規模区分能力補正係数[E2]=-0.250 投入区分能力補正係数[E3]=0.700					
潜水土船1日当り投入指示量[Q] (m3/日)=350.000 全体数量に対する対象数量の割合[δ]=0.000 1日当り投入量(扱い数量)[V] (m3/日)=350.000					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
目潰石 15cm	2.220	m3	6,250	13,875	TZ301040030 1 見積6250円
潜水土船 D 180PS型 3~5t吊	1.000	日	190,319	190,319	SDHT11480 1 D 180PS型 3~5t
雑材料	0.5	%	204,194	1,020	#01
			205,214	13,865	+00 205214/14.8
		m2	13,865	13,865	+00 13865/1
小計	1	m2		13,865	
ル-ン類の追加 均し区分 均し精度	=1 =2 =4	無し 荒均し ±30cm			
割石質量区分 透明度区分 施工規模区分	=2 =1 =1	200~1,000kg/個未満 普通 800m2未満			
潮待ち区分 水深区分 目潰石計上の有無	=2 =1 =2	潮待ち部 10m未満 有り			
目潰石の数量(m3)	=2.22	目潰石の数量(m3)			
潜水土船1時間当り標準均し能力[ai](m2/h)=4.500 割石質量区分能力補正係数[E1]=-0.050 透明度区分能力補正係数[E2]=0.000					
施工規模区分能力補正係数[E3]=-0.050 潮待ち区分能力補正係数[E4]=0.700 水深区分能力係数[E5]=0.870					

SDH103070 施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号内訳表

〔港湾〕 3 -3-15

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
潜水土船1日当り運転時間[T] (h/日)=6.000 潜水土船1日当り均し面積[A] (m2/日)=14.800						

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
目潰石 10~30kg/個	3.170	m3	6,250	19,812	TZ301040030 1 見積6250円
潜水土船 D 180PS型 3~5t吊	1.000	日	190,319	190,319	SDHT11480 1 D 180PS型 3~5t
雑材料	0.5	%	210,131	1,050	#01
			211,181	10,008	+00 211181/21.1
		m2	10,008	10,008	+00 10008/1
小計	1	m2		10,008	
ル-ン類の追加 均し区分 均し精度	=1 =2 =4	無し 荒均し ±30cm			
割石質量区分 透明度区分 施工規模区分	=2 =1 =1	200~1,000kg/個未満 普通 800m2未満			
潮待ち区分 水深区分 目潰石計上の有無	=1 =1 =2	潮待ち部以外 10m未満 有り			
目潰石の数量(m3)	=3.17	目潰石の数量(m3)			
潜水土船1時間当り標準均し能力[ai](m2/h)=4.500 割石質量区分能力補正係数[E1]=-0.050 透明度区分能力補正係数[E2]=0.000					
施工規模区分能力補正係数[E3]=-0.050 潮待ち区分能力補正係数[E4]=1.000 水深区分能力係数[E5]=0.870					

SDH103070 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表

〔港湾〕 3 -3-15

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
潜水土船1日当り運転時間[T] (h/日)=6.000 潜水土船1日当り均し面積[A] (m2/日)=21.100						

SDH108010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

〔港湾〕 3 -8-3

10

個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
レディーミクストコンクリート 18-8-40（高炉）W/C≤65%	35.350	m3	11,900	420,665	TY300002500 市単（巻①）
鋼製型枠賃料 異形ブロック10t未満	174.000	m2	1,000	174,000	TL302050010 市単 P199
土木一般世話役	1.570	人	21,400	33,598	RR0125 1
特殊作業員	2.060	人	22,500	46,350	RR0101 1
普通作業員	5.060	人	19,000	96,140	RR0102 1
ラフテレンクレーン（排出ガス対策型） （油圧伸縮ジャブ型）25t吊	0.870	日	42,000	36,540	SDHT20870 排出ガス対策型
ラフテレンクレーン（排出ガス対策型） （油圧伸縮ジャブ型）50t吊	0.820	日	74,000	60,680	SDHT20900 排出ガス対策型
雑材料	3.0	%	176,088	5,282	#01
		個	873,255	873,255	+00 873255/1
計	10	個		873,255	
小計	1	個		87,325	
ブロック実質量(t) 型枠の指定 鋼製型枠賃料の規格	=8.05 =1 =1	ブロック実質量(t) 鋼製型枠 30t未満			

SDH108010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

〔港湾〕 3 -8-3

10

個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ブロック1個当り型枠面積[A] (m2)	=17.4	ブロック1個当り型枠面積[A] (m2)			
コンクリート養生の指定	=1	一般養生を行う			
ブロック1個当りコンクリート設計量[V] (m3)	=3.5	ブロック1個当りコンクリート設計量[V] (m3)			
クレーンの設定方法	=1	標準			
型枠工用クレーンの機種	=1	ラフテレンクレーン			
型枠工用クレーンの規格	=1	(油圧伸縮ジブ型) 25t吊			
コンクリート工用、製作転置用クレーンの機種	=1	ラフテレンクレーン			
コンクリート工用、製作転置用クレーンの規格	=4	(油圧伸縮ジブ型) 50t吊			
鉄筋の計上数	=0	鉄筋の計上数			
吊鉄筋の計上数	=0	吊鉄筋の計上数			
ベッド賃料の有無	=1	無し			
コンクリート打設高さ(H)	=1	H<2m			
ブロック形式	=1	全形式			
ブロック1個当り鉄筋の総質量(NET) [ΣRi] (kg)=0.000					
ブロック1個当り吊鉄筋の総質量(NET) [ΣRj]=0.000					
世話役の型枠100m2当り組立組外歩掛[a] (m2)=0.580					
世話役のコンクリート100m3当り打設歩掛[b] (m3)=1.600					
特殊作業員の型枠100m2当り組立組外歩掛[a]=0.600					
特殊作業員のコンクリート100m3当り打設歩掛[b]=2.900					
普通作業員の型枠100m2当り組立組外歩掛[a]=2.000					
普通作業員のコンクリート100m3当り打設歩掛[b]=4.500					
ラフテレンクレーン(型枠工)の型枠100m2当り組立組=0.500					
ラフテレンクレーン(製作転置)の型枠100m2当り組立=0.130					
ラフテレンクレーン(Co工)のコンクリート100m3当り打設歩=1.700					
コンクリート割増率[W] (%)=1.000					
世話役の型枠100m2当り組立組外歩掛[a] (m2)=0.580					
世話役のコンクリート100m3当り打設歩掛[b] (m3)=1.600					
特殊作業員の型枠100m2当り組立組外歩掛[a]=0.600					
特殊作業員のコンクリート100m3当り打設歩掛[b]=2.900					
普通作業員の型枠100m2当り組立組外歩掛[a]=2.000					
普通作業員のコンクリート100m3当り打設歩掛[b]=4.500					
ラフテレンクレーン(型枠工)の型枠100m2当り組立組=0.500					
ラフテレンクレーン(製作転置)の型枠100m2当り組立=0.130					
ラフテレンクレーン(Co工)のコンクリート100m3当り打設歩=1.700					

SDH115040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

〔港湾〕 3 -15-10

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊	1.000	日	875,247	875,247	SDHT10550 1 非航旋回 鋼D t
引船 鋼D 700PS型	1.000	日	212,095	212,095	SDHT11290 1 鋼D PS型
潜水士船 D 180PS型 3~5t吊	1.000	日	190,319	190,319	SDHT11480 1 D 180PS型 3~5t
とび工	1.000	人	23,500	23,500	RR0106 1
普通作業員	2.000	人	19,000	38,000	RR0102 1
雑材料	0.5	%	1,339,161	6,695	#01
			1,345,856	26,389	+00 1345856/51
		個	26,389	26,389	+00 26389/1
小計	1	個		26,389	
作業種類 ブロック種類 施工区分	=1 =3 =2	撤去・仮置 異形ブロック[被覆、消波] 海上			
ブロック質量(t/個) ウインチ移動の有無 クレーンの指定	=8.05 =1 =1	ブロック質量(t/個) 無し 標準			
起重機船等の船種 起重機船(非航旋回)の規格 引船の規格	=2 =2 =4	起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 鋼D 700PS型			

SDH115040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

〔港湾〕 3 -15-10

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
労務編成	=2	玉掛・玉外	のどちらか水中の場合		
標準作業時間[bi](分)=8.500 作業種類能力係数[E1]=1.200 ブロック種類能力係数[E2]=1.000					
施工区分能力係数[E3]=1.000 ブロック質量能力係数[E4]=0.700 ウインチ移動能力係数[E5]=1.000					
1個当りの撤去時間[Cm1](分/個)=7.100 起重機船等の運転時間[T](h/日)=6.000 1日当り施工量[N](個/日)=51.000					

SDH105050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

〔港湾〕 3 -5-15

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊	1.000	日	875,247	875,247	SDHT10550 1 非航旋回 鋼D t
引船 鋼D 700PS型	1.000	日	212,095	212,095	SDHT11290 1 鋼D PS型
潜水士船 D 180PS型 3~5t吊	1.000	日	190,319	190,319	SDHT11480 1 D 180PS型 3~5t
とび工	1.000	人	23,500	23,500	RR0106 1
普通作業員	2.000	人	19,000	38,000	RR0102 1
雑材料	0.5	%	1,339,161	6,695	#01
			1,345,856	26,389	+00 1345856/51
		個	26,389	26,389	+00 26389/1
小計	1	個		26,389	
作業種類 施工区分 ブロック質量(t/個)	=2 =2 =8.05	据付 海上 ブロック質量(t/個)			
ウインチ移動の有無 クレーンの指定 起重機船等の船種	=1 =1 =2	無し 標準 起重機船(非航旋回)			
起重機船(非航旋回)の規格 引船の規格 労務編成	=2 =4 =2	鋼D 150t吊 鋼D 700PS型 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			

SDH105050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

〔港湾〕 3 -5-15

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
標準作業時間[bi](分)=8.500					
作業種類能力係数[E1]=1.200					
ブロック種類能力係数[E2]=1.000					
施工区分能力係数[E3]=1.000					
ブロック質量能力係数[E4]=0.700					
ウインチ移動能力係数[E5]=1.000					
1個当り据付時間[Cm1](分/個)=7.100					
起重機船等の運転時間[T](h/日)=6.000					
1日当り施工量[N](個/日)=51.000					

SDH105050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号内訳表

〔港湾〕 3 -5-15

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊	1.000	日	875,247	875,247	SDHT10550 1 非航旋回 鋼D t
引船 鋼D 700PS型	1.000	日	212,095	212,095	SDHT11290 1 鋼D PS型
とび工	1.000	人	23,500	23,500	RR0106 1
普通作業員	3.000	人	19,000	57,000	RR0102 1
雑材料	0.5	%	1,167,842	5,839	#01
			1,173,681	23,013	+00 1173681/51
		個	23,013	23,013	+00 23013/1
小計	1	個		23,013	
作業種類 施工区分 ブロック質量(t/個)	=2 =2 =8.05	据付 海上 ブロック質量(t/個)			
ウインチ移動の有無 クレーンの指定 起重機船等の船種	=1 =1 =2	無し 標準 起重機船(非航旋回)			
起重機船(非航旋回)の規格 引船の規格 労務編成	=2 =4 =1	鋼D 150t吊 鋼D 700PS型 玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合			
標準作業時間[bi](分)=8.500 作業種類能力係数[E1]=1.200 ブロック種類能力係数[E2]=1.000					

SDH105050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号内訳表

〔港湾〕 3 -5-15

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
施工区分能力係数[E3]=1.000 ブロック質量能力係数[E4]=0.700 ウインチ移動能力係数[E5]=1.000					
1個当り据付時間[Cm1](分/個)=7.100 起重機船等の運転時間[T](h/日)=6.000 1日当り施工量[N](個/日)=51.000					

SDH105080 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

〔港湾〕 3 -5-18

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
ラフテレンクレーン(排出ガス対策型) (油圧伸縮ジブ型) 50t吊	1.000	日	74,000	74,000	SDHT20900 1 (油) t吊
トレーラ 25t積	1.000	日	72,702	72,702	SDHT20530 1 t積
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊	1.000	日	875,247	875,247	SDHT10550 1 非航旋回 鋼D t
引船 鋼D 700PS型	1.000	日	212,095	212,095	SDHT11290 1 鋼D PS型
とび工	3.000	人	23,500	70,500	RR0106 1
普通作業員	7.000	人	19,000	133,000	RR0102 1
雑材料	0.5	%	1,437,544	7,187	#01
			1,444,731	68,796	+00 1444731/21
		個	68,796	68,796	+00 68796/1
小計	1	個		68,796	
作業種類 ブロック質量(t/個) 海上クレーンの指定	=3 =8.05 =1	据付 ブロック質量(t/個) 標準			
起重機船等の船種 起重機船(非航旋回)の規格 引船の規格	=2 =2 =4	起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 鋼D 700PS型			

SDH105080 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

〔港湾〕 3 -5-18

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
起重機船等の最大積載質量	=2	1,000t			
往復平均えい航距離[d1](km)	=10.7	往復平均えい航距離[d1](km)			
陸上クレーンの指定	=1	標準			
陸上クレーンの機種	=1	ラフテレンクレーン			
ラフテレンクレーンの規格	=4	(油圧伸縮ジブ型)50t吊			
運搬車両の指定	=1	標準			
運搬車両の機種	=2	トレーラ			
トレーラの規格	=1	25t積			
運搬車両1台のブロック積載個数[n0](個)	=3	運搬車両1台のブロック積載個数[n0](個)			
往復平均運搬距離[d2](km)	=0.3	往復平均運搬距離[d2](km)			
労務編成	=1	玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)			
起重機船等の最大積込個数[N](個)=86.000					
標準作業時間[bi](分)=8.500					
作業種類能力係数(海上)[E1]=1.000					
作業種類能力係数[E1]=1.200					
ブロック種類能力係数[E2]=1.000					
施工区分能力係数(海上)[E3]=1.000					
ブロック質量能力係数[E4]=0.700					
1個当り積込時間(海上)[Cm1](分/個)=6.000					
1個当り据付・仮置時間[Cm2](分/個)=7.100					
作業船の1日当り施工時間[Ts](h/日)=6.000					
往復平均えい航速度[v1](km/h)=5.500					
離接舷等の関連時間[t](h)=0.580					
1日当り航海数[n1](回/日)=0.260					
1日当り施工量[Nx](個/日)=21.000					
CR付台船・起重機船の運転時間[T](h/日)=4.585					
CR付台船・起重機船の運転時間[T](h/日)=5.000					
引船の運転時間[T](h/日)=1.162					
引船の運転時間[T](h/日)=2.000					
起重機船等の最大積込個数[N](個)=86.000					
標準作業時間[bi](分)=8.500					
作業種類能力係数(海上)[E1]=1.000					
作業種類能力係数(陸上)[E1]=0.900					
作業種類能力係数[E1]=1.200					
ブロック種類能力係数[E2]=1.000					

SDH105080 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

〔港湾〕 3 -5-18

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
施工区分能力係数(海上) [E3]=1.000 施工区分能力係数(陸上) [E3]=0.900 ブロック質量能力係数[E4]=0.700						
1個当り積込時間(海上) [Cm1] (分/個)=6.000 1個当り据付・仮置時間[Cm2] (分/個)=7.100 作業船の1日当り施工時間[Ts] (h/日)=6.000						
往復平均えい航速度[v1] (km/h)=5.500 離接舷等の関連時間[t] (h)=0.580 1日当り航海数[n1] (回/日)=0.260						
1日当り施工量[Nx] (個/日)=21.000 1個当り積込時間(陸上) [Cm3] (分/個)=4.800 往復平均運搬速度[v2] (km/h)=12.000						
運搬車両の標準運転時間[T'] (h/日)=6.300 運搬車両必要台数[n2] (台/日)=1.000						

敷鉄板設置・撤去  
設置・撤去

02年08月20日適用

頁0-0039

SWB253610 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

〔一般土木〕Ⅱ -5-16-1

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	0.295	人	21,400	6,313	RR0125 1 0 省略
とび工	0.295	人	23,500	6,932	RR0106 1 0 省略
普通作業員	0.295	人	19,000	5,605	RR0102 1 0 省略
バックホ(クローラ型)運転	0.295	日	45,050	13,289	SWK250590 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)	1.0	%	32,139	321	#71 0 省略
計	100	m2		32,460	
小計	1	m2		324	
作業区分	=3	設置・撤去			

敷鉄板賃料  
22×1524×6096

02年08月20日適用

頁0-0040

SWB253630 施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号内訳表

〔一般土木〕Ⅱ -5-16-1

1 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
敷鉄板賃料	10.000	枚・日	78	780	TFJA3104519 1 市単 P198 0 省略
整備費(敷鉄板) 22×1524×6096	1.000	枚	1,000	1,000	TZJ6754002 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式		0	#80 0 省略
小計	1	枚		1,780	
敷鉄板の種類	=1	22×1524×6096			
不足分弁償金の有無	=1	無			
供用日数(日)(実数入力)	[日]=10	供用日数(日)(実数入力)		[日]	
整備費の有無	=2	有			

SDH190040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号内訳表

〔港湾〕 5 -1-14

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転費	1.000	式	185,378	185,378	TZ308000600 1*185378
損料	1.000	式	189,080	189,080	TZ308003700 1*189080
		回	374,458	374,458	+00 374458/1
小計	1	回		374,458	
えい航距離(湮) 被えい航船舶の設定 起重機船(非航旋回)の規格	=10 =6 =8	えい航距離(湮) 起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊			
えい航用引船1の規格 引船帰港の有無	=9 =2	鋼D 1000PS型 有り			
えい航用引船の供用日数[N1](日)=1.000 被えい航船舶等の供用日数[N2](日)=0.500 えい航用引船の供用日数[N1](日)=1.000 被えい航船舶等の供用日数[N2](日)=0.500					

敷鉄板等  
〔一般土木〕 県版 1-38

SWB010020 施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
基本運賃(仮設材運搬) 製品長12m以内 距離10kmまで	1.000	t	3,410	3,410	TZJ6810001 1 3410*1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式		0	#80 0 省略
小計	1	t		3,410	
片道運搬距離(実数入力) 製品長区分 運搬割増率	[km]=9.1 =1 =4	片道運搬距離(実数入力) 12m以内 各種(実数入力)		[km]	
運搬割増率(実数入力) その他の諸料金の有無	=0 =2	運搬割増率(実数入力) 無			

敷鉄板  
〔一般土木〕 県版 1-38

SWB010020 施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号内訳表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
基本運賃(仮設材運搬) 製品長12m以内 距離10kmまで	1.000	t	3,410	3,410	TZJ6810001 1 3410*1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式		0	#80 0 省略
小計	1	t		3,410	
片道運搬距離(実数入力) 製品長区分 運搬割増率	[km]=9.1 =1 =4	片道運搬距離(実数入力) 12m以内 各種(実数入力)		[km]	
運搬割増率(実数入力) その他の諸料金の有無	=0 =2	運搬割増率(実数入力) 無			

仮設材等の積込み取卸し費  
積込み、取卸し(往復分)

02年08月20日適用

頁0-0044

SWB010030

# 施工内訳表

施工 第0-0014号内訳表

〔一般土木〕 県版 1-38

1

t

当り

[illegible]

02-实施-港湾-0001-当初

SDH101100 施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号内訳表

港湾3 -1-(9)

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑材料区分 ・ 管理費区分
バックホ浚渫船 鋼D 1.0m3	1.000	日	412,368	412,368	SDHT10390 1
雑材料	0.5	%	412,368	2,061	#01
			414,429	1,144	+00 414429/362
		m3	1,144	1,144	+00 1144/1
小計	1	m3		1,144	
バックホ浚渫船の規格	=1	鋼D 1.0m3			
バックホ浚渫船一時退避の有無	=1	無し			
土質分類	=2	砂質土砂			
N値、状態	=1	10未満			
施工区域区分	=1	普通			
海象条件区分	=1	普通			
バックホ浚渫船1時間当りの浚渫能力[q] (m3/h)=56.000					
施工区域区分能力係数[E1]=0.850					
海象条件区分能力係数[E2]=0.950					
バックホ浚渫船1日当り運転時間[T] (h/日)=8.000					
バックホ浚渫船1日当り浚渫量[Q] (m3/日)=362.000					

SDH101240 施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号内訳表

港湾3 -1-49

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑材料区分 ・ 管理費区分
土運船(曳航) 鋼100m3積(開閉式)	2.000	日	129,868	259,736	SDHT11590 1 鋼 m3積
引船 鋼D 300PS型	1.000	日	130,531	130,531	SDHT11230 1 鋼D PS型
雑材料	0.5	%	390,267	1,951	#01
			392,218	1,083	+00 392218/362
		m3	1,083	1,083	+00 1083/1
小計	1	m3		1,083	
土運船による遠距離土捨 浚渫船1日当り運転時間[T] 合成浚渫量[q0/f] (m3/h)	=1 =16 =50.2	対応しない 8.0時間 合成浚渫量[q0/f] (m3/h)			
複数土砂合成浚渫量(変化率未考) [q0] (m3/h) 運搬方法 規格選定の方式	=45.2 =1 =1	複数土砂合成浚渫量(変化率未考) [q0] (m3/h) 引船方式 標準			
土運船(曳航)の規格 引船の規格 揚土土捨工の指定	=1 =3 =1	鋼100m3積(開閉式) 鋼D 300PS型 無し			
往復平均えい航距離[d] (km) 土運船1日当り運搬量の算出方法	=1.1 =1	往復平均えい航距離[d] (km) 自動計算			
往復平均えい航速度[v] (km/h)=7.400 土運船(曳航)の公称泥艙容量[B] (m3)=100.000 土運船1日当り運搬量[N] (m3/日)=362.000					
往復平均えい航速度[v] (km/h)=7.400 土運船(曳航)の公称泥艙容量[B] (m3)=100.000 往復平均えい航速度[v] (km/h)=7.400					

[illegible]

えい航費(作業船)  
バックホウ浚渫船

02年08月20日適用

頁0-0048

SDH190040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号内訳表

港湾5 -1-14

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転費	1.000	式	118,868	118,868	TZ308000600 1*118868
損料	1.000	式	68,080	68,080	TZ308003700 1*68080
		回	186,948	186,948	+00 186948/1
小計	1	回		186,948	
えい航距離(湮) 被えい航船舶の設定 バックホウ浚渫船の規格	=10 =20 =1	えい航距離(湮) バックホウ浚渫船 鋼D 1.0m3			
えい航用引船1の規格 引船帰港の有無	=1 =2	鋼D 300PS型 有り			
えい航用引船の供用日数[N1](日)=1.000 被えい航船舶等の供用日数[N2](日)=0.500 えい航用引船の供用日数[N1](日)=1.000 被えい航船舶等の供用日数[N2](日)=0.500					

えい航費(作業船)  
土運船

02年08月20日適用

頁0-0049

SDH190040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号内訳表

港湾5 -1-14

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転費	1.000	式	75,001	75,001	TZ308000600 1*75001
損料	1.000	式	42,210	42,210	TZ308003700 1*42210
		回	117,211	117,211	+00 117211/1
小計	1	回		117,211	
えい航距離(湮) 被えい航船舶の設定 土運船(曳航)の規格	=10 =13 =1	えい航距離(湮) 土運船(曳航) 鋼100m3積(開閉式)			
同時えい航隻数(隻) えい航用引船1の規格 引船帰港の有無	=2 =1 =1	同時えい航隻数(隻) 鋼D 300PS型 無し			
えい航用引船の供用日数[N1](日)=0.500 被えい航船舶等の供用日数[N2](日)=0.500 えい航用引船の供用日数[N1](日)=0.500 被えい航船舶等の供用日数[N2](日)=0.500					

# 単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ②

頁0-0050

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
SDH109096	瀬取り投入(二次投入方式)	第0-0001号	TY300004700	基礎捨石 200～500kg  見積6250円	m3	6,250
SDH103070	捨石本均し・荒均し(水中)	第0-0002号	TZ301040030	目潰石 15cm  見積6250円	m3	6,250
SDH103070	捨石本均し・荒均し(水中)	第0-0003号	TZ301040030	目潰石 10～30kg/個  見積6250円	m3	6,250
SDH108010	異形ブロック製作	第0-0004号	TY300002500	レディーミクストコンクリート 18-8-40 (高炉) W/C≤65%  市単 (巻①) P22	m3	11,900
SDH108010	異形ブロック製作	第0-0004号	TL302050010	鋼製型枠賃料 異形ブロック10t未満  市単 P199	m2	1,000
SWB253630	敷鉄板賃料	第0-0010号	TFJA3104519	敷鉄板賃料   市単 P198	枚・日	78